



森山農林水産大臣のご視察

さる11月30日(月曜日)、森山農林水産大臣が、つくば地区の5つの国立研究開発法人を訪問され、生産性向上等のための技術開発の現場を視察されました。

農業環境技術研究所では、低層自律飛行システム(ドローン)による作物の生育診断の研究についてご説明し、研究所内のは場で生育診断を実演しました。

大臣はこの技術によってもたらされる農業生産の将来像について熱心に質問され、これに対して担当研究者は、農地の特性や作物の状態に応じた効率的な管理が可能となり、高品質な作物を省力的に生産できるようになると回答しました。

(生態系計測研究領域長 鳥谷 均)

なお、森山大臣は、森林総合研究所ではCLT(直交集成板)の研究開発、農研機構中央農業総合研究センターでは農作業ロボット、野菜茶葉研究所では植物工場、農業生物資源研究所では植物遺伝資源の超低温保存施設、国際農林水産業研究センターでは屋内型エビ生産システムを視察されました。



観測データを使って生育診断用の画像を作成し、測定結果を説明しました



ドローンの性能や有効性について質問される大臣(中央)

農環研ニュース No.109 平成28年3月18日

発 行 国立研究開発法人 農業環境技術研究所 〒305-8604 茨城県つくば市觀音台3-1-3

電 話 029-838-8191 (広報情報室 広報グループ)

ホームページ <http://www.niae.saffrc.go.jp/> (バックナンバーを読むことができます)

印刷 (株) 高山